

製品の価値は金型の表面にあり 美観も機能もシボ加工で向上

プラスチック金型の表面処理に特化した加工メーカー。化学薬品を用いたシボ（エッチング）加工やブラスト処理で金型の表面に模様を加工し、製品の外観や質感、機能性を向上させている。家電製品や雑貨日用品などの金型を主に加工し、大きさも1cm弱から2m超えまで様々だ。

伝統工芸を彷彿させる細かな手技を要する文様から、人の認知機能を応用したシリーズの開発、樹脂の性質を知り尽くした離型まで、金型の表面加工技術では他の追随を許さない。



金属加工

プラスチック加工

機械

部品部材

生活・環境

住 所 | 〒570-0002 大阪府守口市佐太中町3-13-29
TEL | 06-6902-0872 FAX | 06-6902-3787
創 業 | 昭和41年1月 設 立 | 昭和47年9月
資本金 | 1,000万円 従業員 | 14名
H P | <https://ayamadai.jp/>

■主な事業内容

プラスチック金型の表面処理（シボ加工、サンドブラスト加工）

■主な取引先（納品先）

家電製品メーカー、雑貨日用品メーカー、医療製品メーカー



極み

樹脂を知り尽くした技術提案 金型の復元にも対応

熟練の職人が指先から繰り出すマスキングは、コンマの世界で文様を描写。近年流行の木質樹脂など多様な樹脂の性質を見抜き、最新のデータ分析で成形提案も行う。アナログからデジタルまで広い技術力が特長で、離型や注型時のトラブル対処やデータを失った金型の復元にも対応。金型づくりに、一切の妥協はない。

取り組み

製品を外観と質感で 高価値に リサイクル素材活用促進にも

リサイクルプラスチックが増える中、難しい合成樹脂の扱いもシボ加工で金型表面を仕上げ成形ロスを削減。プラスチック製造現場での歩留まりを高めている。また、外観や質感を含む付加価値にも寄与し、追加の表面処理も不要。シボ加工は優れたエコ技術といえる。

今後の展開

飽くなき探求で 高精度な加工 アナログと最新研究で高みへ

デザイン性を高めるため、ミクロン単位での高精度な複合シボ加工が求められる中、最新のエッチング装置やワンショット3D測定器を導入し対応を図る。社員が新装置を使いこなし顧客の求める高精度な加工を追求できるよう、知見共有など体制構築も進行中だ。

アヤマダイ株式会社

WEBサイト



代表取締役

野 満さん

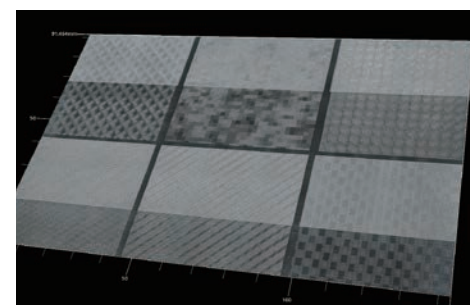
伝統工芸さながらの職人技を さらに磨き続けていくために

よく見ないと気が付かないほど微細かつ複雑な、プラスチック製品の表面に施された模様。美観や質感、手触りを良くし、傷を付きにくくするための模様を金型に加工するのが当社の役目です。人の認知機能を応用した独自の模様パターンも開発し、お客様からご好評をいただいています。

熟練の職人が高い集中力と繊細な指使いで金型を加工する様子は、伝統工芸さながら。職人たちは、お客様に喜んでほしい一心で黙々と作業に動んでいます。彼らが働きやすい環境を作ることで、加工技術を磨き続けてもらいたいと思っています。



匠のロゴをアレンジ



幾何学模様の一例

推 し ポ イ ン ト

福利厚生・働く魅力 職場環境

短時間時給雇用や
半日単位の有休等
独自の制度が充実



職人の持つ技能は貴重なものであるだけに、休暇を取りやすい制度設計による働きやすい職場づくりを推進。短時間での時間給雇用制度を設け手先の器用さを活かせる環境を構築することで、社員の2割を女性が占めるようになった。半日単位や1時間単位のピンポイントでの取得が可能になった。定年は62歳だが、個人の希望を尊重し可能な限り再雇用に応じている。人事評価は年功序列を廃し、50項目のコンピテンシーの評価表や30項目の専門的事項の評価表を社内独自で設定し査定する。部署の配属は本人の希望と適性が反映され、関係性に悩むことなく職務に集中できる。